

二十歳のつどい実行委員からの意見・提言

1. バスの最終便が早い。

- ・名古屋市交通局と名鉄鉄道株式会社にバスの最終便の時間を遅らせてもらうよう働きかけてほしい。

【回答】（企画政策課）

本町では、名古屋市及び民間事業者による路線バス事業を活用し、町民の交通手段を確保してまいりました。今後も路線バス事業者によるバスネットワークを引き続き維持、継続していくことを町内における公共交通の基本的な考え方としております。町民の方々が日常の生活において不自由なく移動できるよう、関係機関と密接な連携を図りながら、公共交通の活性化に取り組んでまいります。

2. 地下鉄を通してほしい。

- ・関係機関に要望し続けてほしい。

【回答】（都市整備課）

昭和47年に豊明からあま市（旧七宝町）までの名古屋市高速度鉄道6号線の建設計画が発表され、関係地域である名古屋市中村区、あま市、本町で建設促進を要望する同盟会が設立されました。現在に至るまで早期実現に向けての陳情や要望活動を国、愛知県、名古屋市に対して行っており、近隣市町村も新たに同盟会に加わり継続して要望を行っていきます。

3. 地方選挙の場合、投票に行きたいが、誰に投票したらいいか、情報がない。

【回答】（選挙管理委員会）

立候補者の情報については、各都道府県又は各市町村の選挙管理委員会のホームページや選挙公報などで知ることができます。

候補者の主張については、現在、インターネットによる選挙運動が可能となっておりますので、各候補者の公式ホームページ、SNS で見ることができ、その他にも街頭演説や個人演説会で知ることができます。

また、町議会議員の場合、町ホームページ及び広報に同封の「おおはる議会だより」から、町議会議員の活動を知ることができるとともに、YouTube にて議会録画中継をアップロードしているため、質疑応答を視聴することも可能です。

4. 投票に行くメリットがわからない。

【回答】（選挙管理委員会）

選挙は私たちの代表を選び、私たちの意見を政治に反映させるものです。民主政治の原則である多数決にはなりますが、投票に参加した人の意見を生活に反映させることが可能となります。つまり、投票への一歩を踏み出せば、自分の考えに近い候補者を選び投票することでより選挙を身近に感じることができると思います。

20代の意見を政治に反映していくことは大変貴重ですので、是非投票に行きましょう。

5. 自動車の運転免許の取得費用が高い。

- ・自動車学校に町単独の補助制度を設けてもらいたい。

【回答】（防災危機管理課）

自動車の運転免許の取得については、公共の利益にあたるとはいえないため、補助制度を設ける考えはありませんが、就業後に運転免許を取得する場合は、企業が従業員の免許取得を助成していたり、厚生労働省が教育訓練給付制度を設けており、仕事で使う免許取得を補助しています。

6. 公民館の学習室の開室時間が17時までとなっている。

開室時間を延長してほしい。

【回答】（社会教育課）

学習室の開室時間を延長するには人員の配置が必要となりますが、現在、行財政改革を進めているところであり、コスト面の観点などから、今すぐ延長することは難しいと考えています。

なお、図書室閉館時間においても公民館の開館中は勉強などができるように2階のロビーに学習スペースを設けていますので、そちらをご利用下さい。

・スポーツセンター等で学習室等の設置はできないか。

【回答】（教育委員会）

スポーツセンター・コミュニティセンター・希望の家・多世代交流センターは貸館施設であり、保健センターは乳幼児の検診や健康相談などの各種事業の実施を優先している状況のため、今のところ学習室の設置はできません。

なお、多世代交流センターは、1階にある多世代交流室が勉強などができるフリースペースとなっております。また、スポーツセンターは、4月から1階エントランス内にテーブルと椅子を設置し、学習を含め自由に利用できる場所となる予定ですので、そちらをご利用下さい。

7. 道がでこぼこだったり、狭かったりしているところが多い。

道路のインフラを進めてほしい。

【回答】（都市整備課）

地域からの要望を受けて、道路の状態について悪いところが多くあることは承知しているところであります。予算に限りがあるなか、機能が果たせていないなど劣化の酷いところを優先して修繕を行っていますが、補助金を活用してインフラ整備を進めていきます。

8. 街灯がなくてとても暗いところがあり、危険である。ぜひ街灯を設置してほしい。

【回答】（都市整備課）

地域からの要望を受けて、設置場所周辺の承諾を得ながら、予算の範囲において設置を行っていきます。

9. 見通しの悪い交差点などに、カーブミラーが設置されていないところがある。ぜひ設置してほしい。

【回答】（都市整備課）

地域からの要望を受けて、設置が必要な交差点なのか検討して、予算の範囲において設置を行っていきます。